



全ては子どもたちのために

壁面に掲示してご活用ください

共に歩まん



令和4年1月21日発行

第24号

長野県中信教育事務所

←過去の「共に歩まん」はこちら

シリーズ『すぐに使えるICT』国語科編 ～高瀬中学校 二俣先生の授業から～

中学校 第1学年 「話題や展開を捉えて話し合おう」 グループディスカッション

育成を目指す資質・能力（主たる指導事項）

第1学年「A 話すこと・聞くこと」

オ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめること。

資質・能力を育成するためのICT活用のポイント

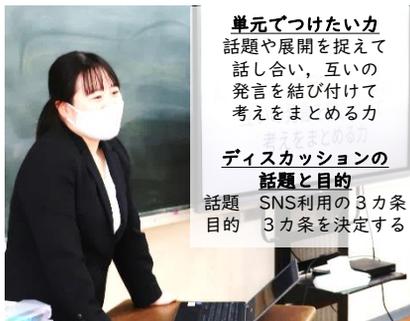
- ① ICT端末の動画撮影機能を用いて、自分の話し合いの様子を撮影する。
- ② 振り返りの際に動画を繰り返し視聴し、自分の学習状況を確認する。

ICT端末の動画撮影機能を使うと、「話すこと・聞くこと」の学習の姿を残すことができ、とっても便利だよ。



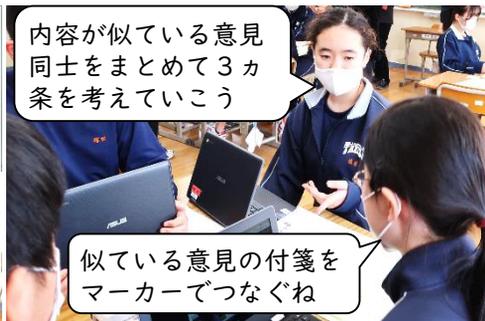
授業の様子から

【本時に至るまでの概要】 先生同士のグループディスカッション動画を見て、話の展開を捉えて話し合うためには具体的にどのような発言をすればよいのか学習した後、実際に付箋や模造紙を用いて「SNS利用の3カ条」というテーマで話し合った。子どもたちは、1回目のディスカッションの動画を振り返り、個人の課題をもった。



単元でつきたい力
話題や展開を捉えて
話し合い、互いの
発言を結び付けて
考えをまとめる力

ディスカッションの
話題と目的
話題 SNS利用の3カ条
目的 3カ条を決定する



内容が似ている意見
同士をまとめて3カ
条を考えていこう

似ている意見の付箋を
マーカーでつなぐね



導入では、「単元でつきたい力」と「ディスカッションの話題と目的」を確認しました。

ICT端末の動画撮影機能を用いて自分がディスカッションしている姿を録画しました。

振り返りでは、話し合った姿を何度も見直して「単元でつきたい力」を意識できていたか確認していました。

Aさんの振り返り 「話の共通点を見つけることが、発言を結びつける上で大切なことだと思う。展開を捉えて話すには、まず人の話をよく聞くことが一番大切！！」



二俣 こず江 先生

単元を始める前に、教科会で自分たちの話し合いの様子を撮影して教材として準備しました。「どんな言葉を使って話し合えば、この単元で育てたい資質・能力の育成につながるのかな」と自分たちの教材研究にもなりましたし、授業での指導にもつながりました。動画で話し合いの様子を視覚化することで、子どもたちは「単元でつきたい力」の具体の姿をイメージしやすかったようです。

子どもたちは、ICT端末の操作で何か困ったときはお互いに教え合っています。ICT端末の操作は子どもたちの方が得意なので、「今度の授業でこんなことをやりたいんだけど」と投げかけてみると、子どもたちがやり方を調べてくれます。

子どもたちに任せることも大切だと感じています。

二俣先生の実践は、「単元でつきたい力」を子どもたちと共有した上で、子どもたちの話し合いの姿を録画して「話すこと・聞くこと」の指導と評価に生かしていたよ。学習の見通しがもてるので、子どもたちの学びの意欲も高まっているね。

